

# アメリカの交通ルールと道路標識

道路標識には、規則を示す"Regulatory Sign" 道路の変化などを警告する "Warning Sign" 道路工事関連の "Construction Sign" 各種施設などを示す "Guide Sign" があります。ツーリング中に良く見かける標識の中でも特に重要と思われる物、日本と異なるルールや規則などをまとめました。重要な事柄ですので必ず目を通して下さい。

**右側通行** アメリカを車や、オートバイで走行する際に日本と大きく異なることは走行位置が正反対という点です。車の場合はハンドルが左側ですので気がつきやすいですが、オートバイの場合は運転するポジションに変わりはないので、道に馴染んできた時、車通りが少ない道路、また交差点を曲った時などに、うっかり反対車線(右側)へ入ってしまう事があります。特に国立公園内やローカルの車両が少ない場所では注意が必要です。常に右側通行を頭の中で強く意識していることが肝心です。

**制限速度** 最高速度の制限規制は、それぞれの州によって異なりますが、通常市内地では45マイル学校など児童が利用するエリアや時間帯によっては25マイルなど様々です。高速道路を下りた後などは特にスピード感覚が麻痺してオーバースピードになりがちです。安全が第一である事は勿論、アメリカのスピード取り締まりも地上と空と両方から監視されていますのでその場所ごとに規定されている制限速度を必ず守りましょう。



**赤信号での右折** 日本にはないユニークなルールの1つとして上げられますが、前方の信号が赤の場合で対面する側に"NO TURN ON RED"という標識がない場合は交差する道路左側からの優先車両がなく、安全である場合は右折する事が出来ます。又、都心では時間帯を指定した右折禁止区域などもありますので、標識に準じて運転しましょう。左の標識の例では、午前7時から午前9時の間は前方が赤信号の場合で、右折することはできません。それ以外の時間帯は前方が赤信号の場合でも右折する事ができます。



7:00am - 9:00am

① ニューヨーク州マンハッタンではこの標識がなくても右折する事は出来ません。

**信号のない交差点** 信号のない交差点では、基本的に停止線に最初に止まった車両が優先します。仮に、複数の交差点に複数の車が同時に停止した場合は右側の車が優先権がありますが、常に譲り合いと余裕を持った運転を心掛けましょう。

**踏み切り** 日本の踏み切りでは、必ず停止して安全の確認をしますが、アメリカではスピードを落とし安全を確認し徐行して進みます。踏み切りの信号が点灯している場合や遮断機が降りている場合、そのほか危険をさけるためにやむおえず停止しなければならない場合を除いて『停止しない』が原則です。ただし、電車が近付いているのに遮断機や警報機の故障から作動しない場合もありえるので、音や左右の確認は慎重に。



**一時停止** このサインは『タイヤが完璧に停止するまで』というような規定はありませんが日本と同じように完全に停止して安全を確認しましょう。



# アメリカの交通ルールと道路標識

## 進入禁止



文字どおり、このサインがある場合は車両を乗り入れる事は出来ません。高速道路の出口や一方通行の道路に見られる標識です。万が一進入してしまった場合は、速やかにU-ターンしなければなりません。



## ゆずれ(合流の際の優先権)



フリーウェイや本線への合流地点では左のようなサインがあります。ローカル道路などから本線へ合流する場合は優先される本線の車に十分に注意を払い合流します。

## 規則標識 (Regulation Sign)



一方通行



一方通行



追越し禁止



左折のみ可



左折または直進可



右折禁止



右折禁止



左折禁止



駐車禁止



Uターン禁止



右側通行



右車線は右折のみ



遅い車両は右車線



左車線は2名以上の乗車のみ通行可



緊急時以外駐車禁止

## 警告標識 (Warning Sign)



路面悪し



追越し注意



路肩弱し



前方合流交通あり



右より進入車線あり



左急カーブあり



右カーブあり



この先カーブ続く



徐行せよ



中央分離帯あり



中央分離帯終り



中央分離帯終り



前方車線数減少



車線終了左に合流



スリップ注意



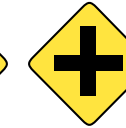
前方対面通行



前方対面通行



信号機あり



交差点あり



ここより追越し禁止区間



生徒横断注意



シカなど動物飛び出し注意



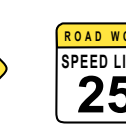
作業中



車線閉鎖中



前方道路工事中



前方合流交通あり



病院

## 重要



**スクールゾーン:** 学校の近くの通りでは左のようなサインが出ています。このようなエリアでは特に制限速度を規制しており、警官や交通指導員による交通整理が行われています。係員の指示に従い、規制速度を必ず守りましょう。

**スクールバス:** 登校、下校時間になると黄色い車体に "SCHOOL BUS" と書かれたバスを見かけたら注意が必要です。そのスクールバスが赤やオレンジのフラッシュライトを点滅して停止している場合や、ストップサインをバス側面から出している場合など、前、後方共に走行中の車両は約8メートルの間隔を開けて停止し、児童の通行の安全をはからなければなりません。

**緊急車両:** 消防自動車、救急車、パトカーなどがサイレンやライトを点滅しながら近付いてきた時は、速やかに車両を右側へ寄せて道をゆずりましょう。また交差点では交差点をふさぐ事のないように、その手前、もしくは交差点を通過後に右側へ車両を寄せて停車しましょう。